

## 👉 G A P の取組 (個別認証)

# まあちゃんファーム株式会社

JGAP

こまつな

### <基本情報>

所在地：福岡県小郡市

構成員 8 名：ご夫婦 + 社員 1 名 + パート 1 名 + 実習生 4 名

<農場概要>

栽培面積：こまつな 1.5ha (年 6 作)

<経営の理念>

「安全で安心できる作物を第一に考え、こまつなの本当のおいしさを提供できる農園づくり」

一緒に働く仲間に  
笑顔のある農園！



問い合わせ先はこちら↓↓↓

携帯:090-8418-7518、URL:<http://www.mfc11831.jp/>

### <G A P の取得のきっかけ>

- ・安全・安心で本当のおいしさを追求
- ・普及指導センターからの勧め



J G A P 青果物 2010  
(2012年 9 月 認証取得)

### <GAP認証取得で苦労したこと>

#### ■ 関係書類の作成

G A P 認証の申請当時は、関係書類のひな形がなく、一つ一つの項目を考えるのに相当時間を要した。

#### ■ 片付け・配置

- ・まずは不要な物を捨てること。
- ・安全・衛生面を考慮した動線の確保。

#### ■ 意識の改革

- ・意識改革には 5 年を要した。
- ・「食品を扱っている」という意識づくり。
- ・G A P 認証を取得して終わりではない。
- ・作業効率よりも、安全・衛生面を優先させる。



### <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

- 取引先の増加  
⇒取引先との信頼関係が深まった。
- 生産履歴・作業履歴の記帳  
⇒より安定した生産。
- 整理整頓・忘れ物や 2 度買いの減少  
⇒コスト削減。
- 従業員とのコミュニケーション  
⇒食事会等を行うことで意思疎通が深められた。
- 普及指導員や農政局とのつながり  
⇒最新情報の取得。



消費者様の笑顔を想像しながら  
ガンバル農園づくりを続けます！

## 👉 GAPの取組 (個別認証)

# 有限会社 ウラタ農園

ASIAGAP

みずな

### <基本情報>

所在地：福岡県糸島市志摩小富士2406

構成員：23名

(役員1名、正社員2名、パート15名、外国人研修生5名)

栽培面積：みずな 2.2ha (ハウス70棟) ハウスによる周年栽培

【経営理念】「農明」農業で明るく

(農業を通じて、①安心安全な商品を提供することで消費者が健康で明るく

②従業員への物心を明るく ③地域を明るく)

ASIAGAP指導員  
になりました。



代表の  
浦田氏

### <GAPの取得のきっかけ>

「経営管理」、「従業員の  
意識向上」を目指して



ASIAGAP  
(2018年4月認証取得)

### <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

#### ◆従業員の意識向上

・従業員一人一人の責任の明確化、リスク管理の意識向上。

#### ◆経営者としての自覚

・経営者としての全体管理の見える化が少しずつ改善。

#### ◆商品や会社に対する信頼性の向上

・商談時に商品の特徴をPRできた。

・今後、更に認知度が向上することで、商談相手の反応も良くなることを期待。

### <GAP認証取得で苦労したこと>

◆資料作成、資料整理、整理整頓、土壌分析、水質検査  
農薬検査等やるべき事務量が膨大。

◆圃場や作業場の改修 (お金をかけず工夫でクリア)。

◆外国人研修者でも対応できるよう写真やイラストで手順  
書を作成。

◆従業員へGAPの意識付け (時間をかけて理解させ浸透を  
図った)。

◆朝礼時に職場全員  
への目配り  
及び確認。



### <今後の取組>

◆外国人労働者の確保。

◆ASIAGAP認証農場ロゴマークの使用禁止に伴い、今後は  
「ウラタ農園」の認知度を広げる戦略へ変更。

◆販路拡大のため輸出へ取組む。

◆若手農家の人材育成を通して地域に貢献。



<問い合わせ先> 092-328-0155 E-mail:urata@fukuoka.email.ne.jp

👉 **GAPの取組**  
(団体認証)

# みい農業協同組合 小松菜部会

JGAP

小松菜

## <基本情報>

所在地：福岡県久留米市北野町十郎丸3-4（園芸流通センター 小松菜部会）

構成員：16戸

栽培面積：35ha

### 【経営理念】

新しいことをチャレンジ

経営者としてのリスク管理（適正な人材管理・在庫管理などから導入）



## <GAP認証取得のきっかけ>

○GAP認証農産物を求める**市場ニーズ**に対応し、**販路拡大**を狙う。

○認証を取得し、**他の小松菜産地との差別化**を図る。

○**生産者**のリスク管理等への**意識改革**を目指す。

JGAP認証取得 ⇒ 平成27年6月

## <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

○整理整頓が徹底されるようになった。

○作業管理ソフトにより作業記録のデータ管理が容易になった。

○国際水準GAP認証ありきの食品加工業者との契約ができるようになった。

○農業者や従業員の**労働安全への意識が向上した**。

○**データ管理**により、**迅速なレスポンス**が可能となった。

### 「今後の意向」

○輸出は国際情勢で大きく影響するため、国内販売のみに重きを置き、国内での消費拡大を目指す。



## <GAP認証取得で苦労したこと>

○部会員（全農場）の**意思統一や意識改革**

○農作業・資材管理等の運用マニュアルの作成

○**雇用者へのデータ管理の徹底**

○記憶・経験の記録化

○帳簿等の**書類作成**（他県への研修を実施）

○**外国人労働者への教育**



### <問合せ先>

TEL: 0942-23-1710、FAX: 0942-23-1715

<http://www.ja-mii.com>

👉 **GAPの取組**  
(個別認証)

# 株式会社Y. Kカンパニー

JGAP

水菜・ほうれんそう  
小松菜・たまねぎ

## <基本情報>

所在地：佐賀県唐津市浜玉町  
構成員：役員及び正社員3名、パート12名、海外研修生2名  
栽培面積：16ha（内、ハウス2.5ha（100棟））



## 【経営理念】

私たちは、笑顔を耕していく企業を目指しております。

## <GAP認証取得のきっかけ>

○東京オリ・パラに食材提供することを目的に、GAP認証を取得した。

また、オリ・パラ終了後も、「安全・安心のものさし」として、GAPは重要であると考え、引き続き取り組んでいる。



JGAP認証取得 ⇒ 2016年10月

## <GAP認証取得で苦労したこと>

- 審査関係の書類作り。
- 栽培管理に関する帳票作り。
- パート従業員へのGAPの考え方を教えること。

〈問合せ先〉 TEL 0955-56-6966  
HP <http://ykcompany.co.jp/>

## <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

○GAPの考え方に基づく、ハウス100棟の栽培記録をデータ化することで、品質の良い野菜を安定的に生産し実需者との契約販売に繋がっている。

○パート従業員の各個人の意識が向上し、現在では、肥料担当、農薬担当など役割分担が出来上がり、作業効率の向上に繋がっている。

○GAPを通じた、県内外の生産者との現地視察等の交流を行い、同じ意識を持つ仲間が増えた。



## <今後の意向>

○現在の生産面積の収量を上げて、その後、規模拡大を計画的に行い、地域農業に貢献して行きたい。

## 👉 G A Pの取組 (個別認証)

# 有限会社 田中農園

JGAP

ほうれんそう・  
みずな・こまつな

### 〈基本情報〉

所在地：長崎県島原市

構成員：23名（役員3名、従業員20名）

栽培面積：7ha（ハウス：5ha、露地2ha）

（作付品目：ほうれんそう、みずな、こまつな）

### 【経営理念】

- 「美味しい健康・安全な野菜生産を通じて、地域生活の充実に貢献する」
- 「明るい楽しい社会の中で、規律のある職場を通じて、生活の安定・職場づくりに邁進する」
- 「日本一の野菜づくりに邁進する」



### 【G A Pの取得のきっかけ】

◆輸出やビジネス面での  
信頼度の向上



JGAP青果物2016  
(2019年1月認証取得)

### 【GAP認証取得で苦労したこと】

#### ◆作業員への意識付け

・農薬や道具の整理・整頓など、農業を生業とし食品を扱う上で「当たり前なこと」が出来ていなかった。



### 【GAP認証取得による効果や改善されたこと】

#### ◆安全管理・意識改革

・食品安全だけでなく、安全な農作業など、従業員の意識改革ができた。

#### ◆品質の管理・向上

・どの圃場で収穫し、誰がパッケージを行い、どこの取引先に納品したか等を、全てデータ管理することでトレーサビリティを構築し、品質管理・向上に繋がっている。

#### ◆輸出の取り組み

・平成26年から「素肌美人」「贅沢野菜」の自社ブランド名で香港へ輸出。  
平成29年からマレーシアやシンガポールへも販路を拡大。  
・G A Pを取得したことで、海外での優位販売ができるようになった。



👉 **GAPの取組**  
(個別認証)

# しい 有限会社 四位農園

**GLOBALG.A.P.**

ほうれんそう、えだまめ、ごぼう  
こまつな、ケール

## <基本情報>

所在地：宮崎県小林市野尻町三ヶ野山3028

従業員：160名

### <農場概要>

栽培延べ面積：365ha（ほうれんそう200ha、えだまめ100ha、ごぼう30ha、こまつな30ha、ケール5ha）

### <目指すところ>

「食の安全リスクの低減」「労働安全」「環境保全」「生態系の維持」の実践を通しての「食の安全と持続可能な生産管理」



## <GAPの取得のきっかけ>

社内での圃場の管理基準としてGAPを活用するため、2009年にGLOBALG.A.P.を取得

## <GAP認証取得で苦労したこと>

- 農業生産工程管理の徹底
  - ・従業員の一日の作業の流れの明確化
  - ・栽培管理、農薬等の受け払いの記録保持
- 労働環境の整備
  - ・休憩室、トイレの改修・整備等



## <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

- コスト削減
  - ・整理整頓や農薬等の在庫管理を記録することにより無駄な購入等が減少。
- 事故防止
  - ・毎日の朝礼で、作業手順や注意点の確認。
  - ・毎月1回、全従業員で機械の点検を行い、トラブルを未然に防止。



👉 **GAPの取組**  
(団体認証)

株式会社 ジェイエイフーズみやざき

GLOBAL G.A.P.

ほうれんそう

### <基本情報>

所在地：宮崎県西都市大字南方3398番地2

従業員：138名（役員2名、職員27名、パート109名）

GAP認証品目：ほうれんそう（契約生産農家62戸、栽培面積約94ha、収量約2,700t）

【基本理念】活力ある農業・農村を創造し安全な食を通して国民の健康と幸せを願い自然と調和のとれた元気な宮崎づくりを目指す。



### <GAPの取得のきっかけ>

- ・ 全契約農家の栽培管理の徹底、生育把握が必要
  - ・ 国産冷凍野菜の販売先拡大のための付加価値を付ける
- ⇒ **H30.5月 GLOBAL G. A. P 団体認証取得**  
(宮崎県内JAグループ部会組織での取得第1号)

### <GAP認証取得で苦労したこと>

- ◆ 契約農家への周知徹底
  - ・ 周知や意思統一に時間を要した
  - 「面倒くさい・難しい」という農家の意識
- ◆ 認証取得に伴う経費負担
  - ・ 既存の生産管理システムの再構築
  - 対外的に評価される基準に対応するための必要な経費

#### 「ジェイエイフーズの取り組む機械化一貫体系」



### <GAP認証取得による効果や改善されたこと>

- ◆ 契約農家の意識向上
    - ・ 「GAPをする」の意識付け（「5S（「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「しつけ）」の実践」「効率化」「コスト削減」）など
  - ◆ 経営の効率化
    - ・ 契約農家ごとの生産・収穫管理がより正確に実施可能に
  - ◆ ※フィールドコーディネーターによる現地確認作業が軽減（※圃場や生産者を巡回する職員）
    - ・ 契約農家によるグローバルGAP基準の栽培管理の徹底
  - ◆ 国際基準に基づく農産物の供給が可能に
- ⇒ **今後は輸出も視野に！**

### <問い合わせ先等>

TEL：0983-43-5351

HP：<http://www.jafoods-miyazaki.jp/>

